

2022年度

決算のお知らせ



当健康保険組合の2022年度決算が2023年7月10日の組合会において、可決されました。

2022年度決算概要

新型コロナウイルス感染症の流行に伴う検査や治療費、予防接種費用に加え、脳や心臓の循環器の疾病や癌などの通常の医療費も増加したことにより、コロナ禍前の水準を上回る伸びとなりました。さらに、人数の多い団塊の世代全てが75歳となる2025年を控え、後期高齢者医療制度への支援金も年々増加しています。保険料収入は回復傾向にあり、ほぼ予算どおりでしたが、支出の伸びには追いついておらず、依然として厳しい状況といえます。何とか黒字決算となったものの、経常収支では1億8,972万2千円の赤字となっています。

保健事業実施状況

コロナ禍では一時、健診等の受診率が低下しましたが、2022年度はコロナ禍前の水準に回復いたしました。

2023年度は第3期特定健康診査等実施計画の最終年度にもあたりますので、とくに被扶養者の健診受診率と特定保健指導実施率の向上を目指してまいります。新規事業としてレディース巡回健診を導入しましたので、皆さまからも被扶養者の方に健診を受けることをすすめていただき、また、ご自身が特定保健指導の対象となったら、必ず受けていただくようお願いいたします。

収入 支出 決算額

| | |
|-------------|------------|
| 収入合計 | 37億856万2千円 |
| 支出合計 | 36億294万5千円 |
| 収入支出 差引額 | 1億561万7千円 |

- 2022年度は、医療費や新型コロナ関連費用の増加により、保険給付費の伸びがコロナ禍以前の水準を上回りました。
- 保険給付費と納付金の増加はあったものの、保険料収入も回復傾向にあり、何とか黒字決算となりました。ただし、経常収支は赤字であり、厳しい状況に変わりありません。

収入

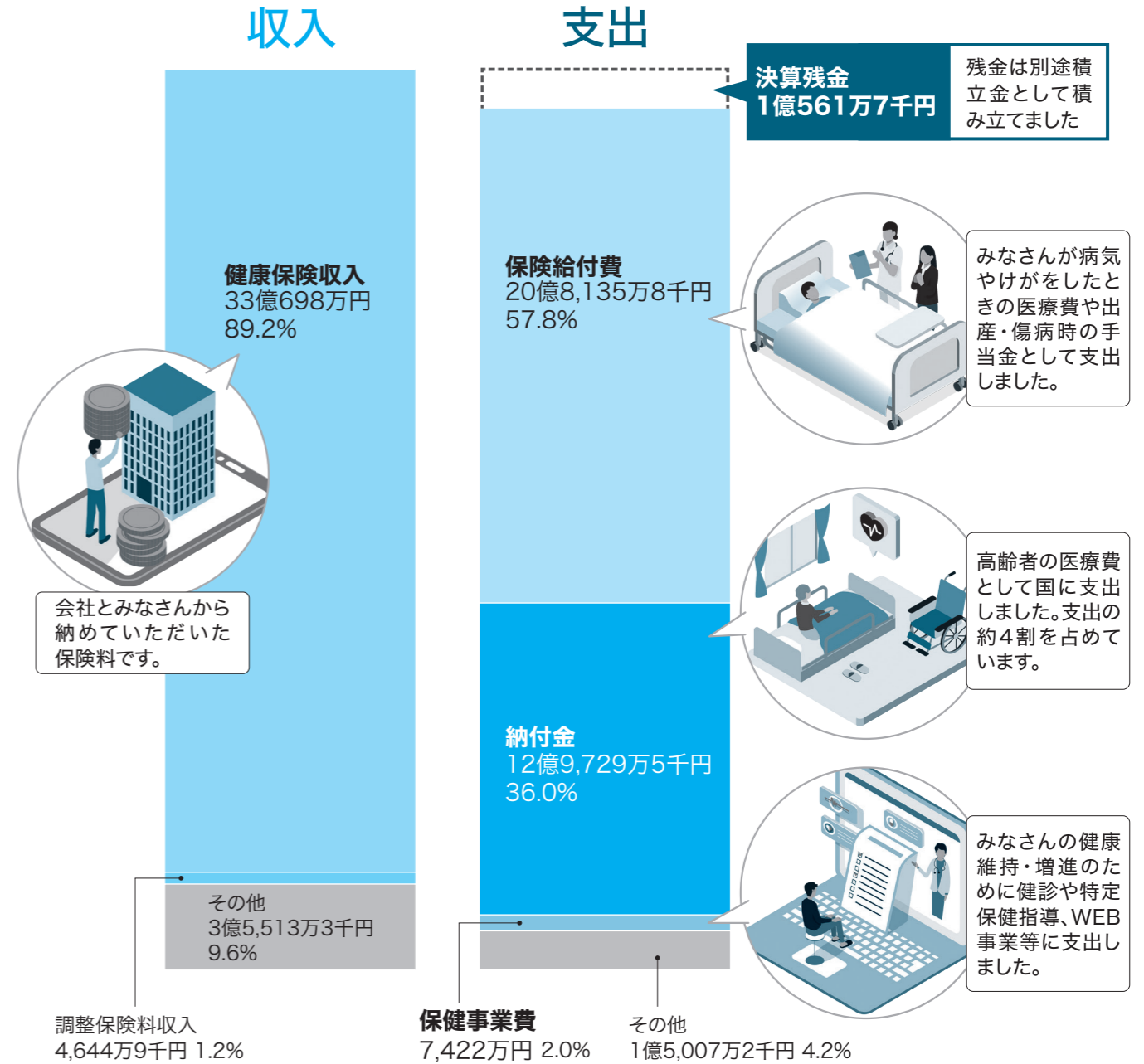
| 科目 | 2022年度 決算額(千円) | 被保険者 1人当たり額(円) |
|-----------|-------------------|-------------------|
| 健康保険収入 | 3,306,980 | 556,075 |
| 調整保険料収入 | 46,449 | 7,810 |
| 繰入金 | 250,000 | 42,038 |
| 国庫補助金収入 | 882 | 148 |
| 財政調整事業交付金 | 43,466 | 7,309 |
| 雑収入・その他 | 60,785 | 10,222 |
| 収入合計 | 3,708,562 | 623,602 |

支出

| 科目 | 2022年度 決算額(千円) | 被保険者 1人当たり額(円) |
|-----------|-------------------|-------------------|
| 事務費 | 97,244 | 16,352 |
| 保険給付費 | 2,081,358 | 349,985 |
| 法定給付費 | 2,049,084 | 344,558 |
| 付加給付費 | 32,274 | 5,427 |
| 納付金 | 1,297,295 | 218,143 |
| 前期高齢者納付金 | 556,355 | 93,552 |
| 後期高齢者支援金 | 710,863 | 119,533 |
| その他 | 30,077 | 5,058 |
| 保健事業費 | 74,220 | 12,480 |
| 財政調整事業拠出金 | 46,331 | 7,791 |
| その他 | 6,497 | 1,091 |
| 支出合計 | 3,602,945 | 605,842 |

収支差引額
105,617千円

一般勘定



介護勘定

収入 支出 決算額

| | |
|-------------|-------------|
| 収入合計 | 4億7,050万円 |
| 支出合計 | 4億1,230万2千円 |
| 収入支出 差引額 | 5,819万8千円 |

国に納める介護納付金は年々増加しておりますが、令和4年度は介護保険料収入で介護納付金を賄えました。

収入

| | | |
|--------|-------------|--------|
| 介護保険収入 | 4億7,049万9千円 | 99.99% |
| その他 | 1千円 | 0.01% |

支出

| | | |
|-------|-------------|--------|
| 介護納付金 | 4億1,229万6千円 | 99.99% |
| その他 | 6千円 | 0.01% |